

令和3年11月10日  
東日本高速道路株式会社  
高崎管理事務所

## 障がい者就労支援施設の利用者が作った製品の展示・販売を行います ～ E50 北関東道 太田強戸PAにて高速道路と福祉を結ぶ「高福連携」の取り組み～

NEXCO東日本高崎管理事務所(群馬県高崎市)は、群馬県太田市で行っているふくしショップ「ぐんぐん」の一環として、障がい者就労支援施設 ありさんち(太田市)、麦の家(太田市)と連携し、施設利用者の皆さんが作った製品の展示・販売を E50 北関東自動車道(以下「北関東道」)太田強戸パーキングエリア(以下「PA」)(上下集約)で行います。

なお、この取り組みは高速道路と福祉を結ぶ「高福連携」の一環として行っており、当事務所及び太田強戸PAで「高福連携」の取り組みを行うのは初めてとなります。



ありさんち制作の様子



ありさんち販売品(イメージ)



麦の家制作の様子



麦の家販売品(イメージ)

### 1. 実施日及び参加支援施設

- (1) 日 時 令和3年11月28日(日)10時から14時迄      ありさんち  
令和3年12月15日(水)10時から14時迄      麦の家

- (2) 場 所 E50 北関東道 太田強戸PA(上下線集約)

- (3) その他 ・太田強戸PAの商業施設屋外、入口付近において、就労支援施設利用者の皆さんが、自ら作った製品の展示・販売を行う予定です。  
・荒天時及び、新型コロナウイルスに伴う群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン」警戒度4の場合は中止します。

### 2. 高福(幸福)連携について

- (1) 名称とロゴマークの由来

農業と福祉の連携である「農福連携」から着想を得て名付けました。

ロゴマークは、高速道路の上に「人」という字を書き、右側が当社、左側がパートナーを表し、お互いに支え合っているデザインになっています。プラス(+)にも見えて、向上を連想させます。

- (2) 「SDGs(持続可能な開発目標)」への貢献

NEXCO東日本グループは、高速道路と福祉が連携した「高福(幸福)連携」の活動を通じて、地域社会の活性化と社会課題の解決に取り組んでいきます。



高福連携

